

オムロン イヤメイト AK-02

取扱説明書

発売元 オムロン株式会社

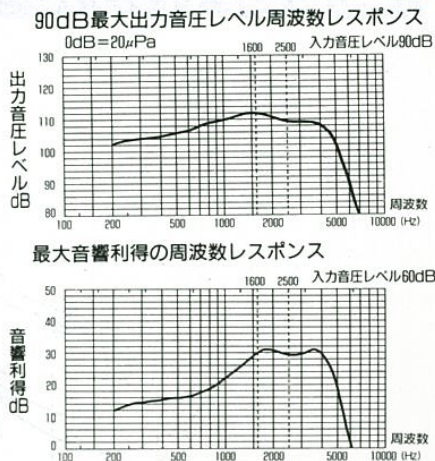
製造元 リオン株式会社

医療用具許可番号 東用第527号

- このたびはオムロンイヤメイトをお買い上げいただきまして、ありがとうございました。
- ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。
- 保証書を兼ねていますので、お読みになったあとも大切に保管してください。

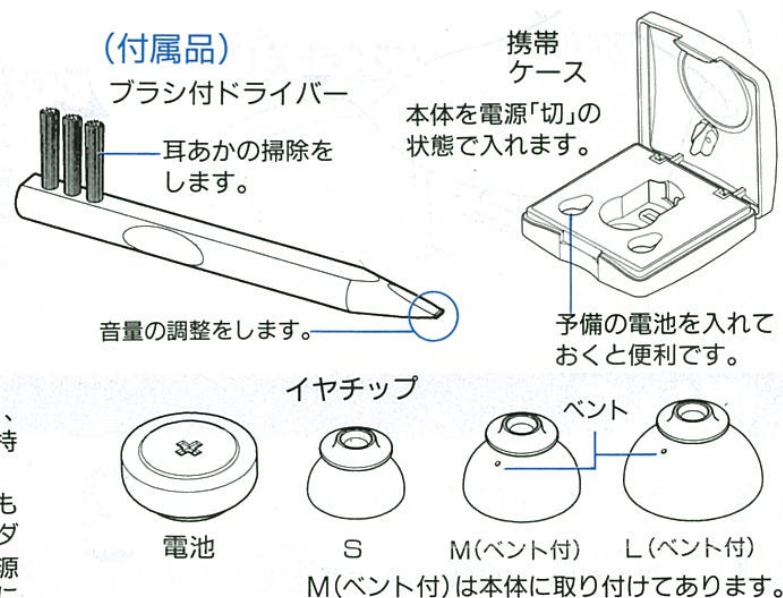
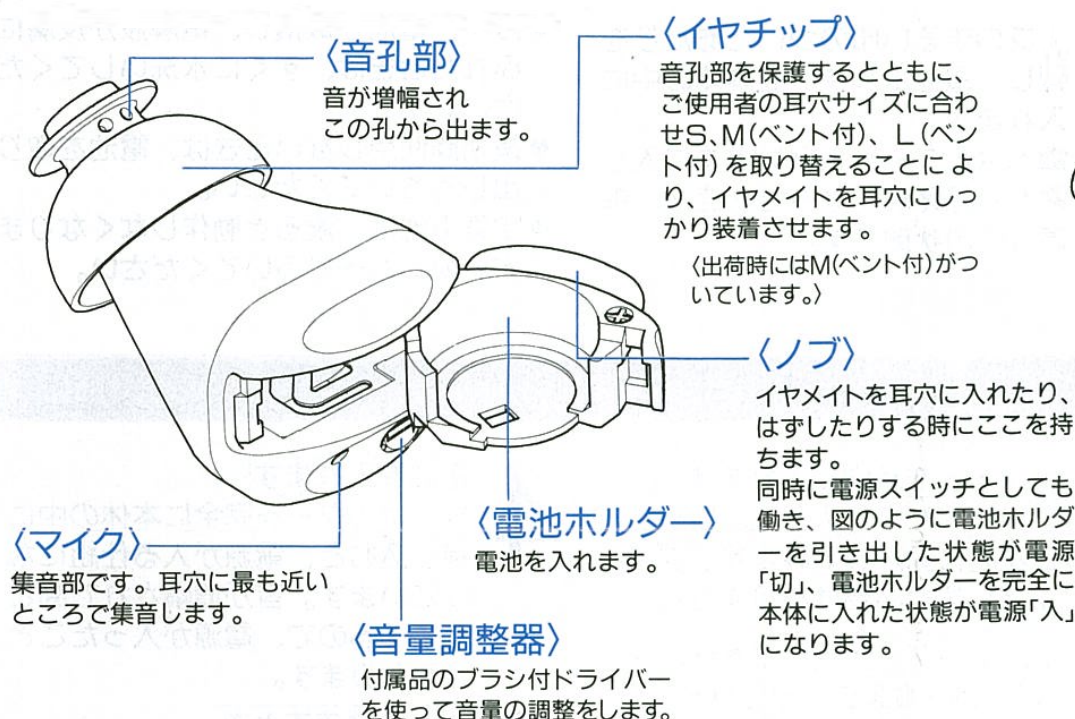
性能及び仕様

規 準 周 波 数：2500Hz
最 大 音 響 利 得：29±5dB
90dB最大出力音圧レベル：109±5dB
500Hz：108dB
ピーク値：117dB以下
等価入力雑音レベル：29dB以下
全 高 調 波 ひ す み：1600Hz：3%以下
800Hz：4%以下
500Hz：4%以下
電 池 電 流：0.7mA以下
使用電池／電池寿命：長寿命空気電池
PR-41/約220時間
付属品：
携帯ケース(1)、ブラシ付ドライバー(1)
長寿命空気電池(1)、イヤチップ(S、M(ベント付)、L(ベント付))、保証書付取扱説明書(1)
上記数値は、JIS-C5512(1986)の密閉形擬似耳により測定、表示してあります。



イヤメイトは中・高度難聴の方には向きません。イヤメイトでは聞こえにくいという方は下記オムロン健康相談室にご相談ください。

各部のなまえ



別売品

空気電池(PR-41)・・・6ヶ入	¥1,200	M	2ヶ入	¥800	
イヤチップ		L(ベント付)	2ヶ入	¥800	
S	2ヶ入	L	2ヶ入	¥800	
M(ベント付)	2ヶ入	¥800	ブラシ付ドライバー	1ヶ入	¥200

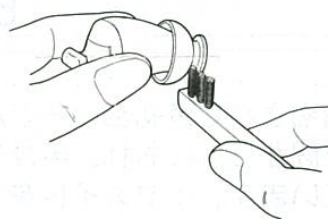
※「ベント付」には小さな穴が開いており、密閉感を減らして自然の聞こえに近づけます。

きもちよくお使いいただくための注意

1 ご使用前には綿棒などで耳あか掃除の習慣をつけましょう。音孔部が耳あかでふさがると、音の聞こえが悪くなります。

2 ご使用後は、イヤメイトについた耳あかをとりましょう。イヤチップ側面の音孔部が下を向くように持ち、付属のブラシで掃除してください。湿性の耳あかの場合は、イヤチップをはずし、ティッシュペーパーまたはやわらかい布でふいてください。掃除してもとれない

場合は、イヤチップを交換してください。



3 イヤメイトを装着したまま、入浴や洗髪などしないでください。防水機構ではありません。

4 持ち運ぶ場合は、電源を「切」にしてから専用の携帯ケースに入れてください。(「ケースへ入れるとき」を参照ください) 予備の電池をケースに入れておくと便利です。

●商品の故障および修理の依頼につきましては下記のオムロンフィールドエンジニアリング株式会社にお問い合わせください。

5 イヤメイトの皮膚に接する部分には、炎症を起こしやすい材料を使用していますが、体質によってはまれにかぶれや湿疹を生じることがあります。このようなときは、すぐにご使用を中止して下記オムロン健康相談室にご相談ください。

修理サービスを依頼する前に

「音が聞こえない」という時には修理依頼する前に必ず以下の点を点検してください。

1. 本体の音孔部に、耳あかがつまっていますか?
(処置)①付属のブラシできれいに掃除してください。
②掃除してもとれない場合はイヤチップを交換してください。
(注意)イヤメイトは耳穴をきれいにしてお使いください。

2. 電池が消耗していませんか?
(処置)新しい電池に取り替えます。
(注意)①付属の空気電池の寿命は連続使用で約220時間です。
②一度シールをはがした場合、使用しなくても約1か月半で電池がなくなります。
③電池は空気電池(PR-41)を同封のご案内書のお店、もしくはお近くの補聴器店・電気店でお買い求めください。

●上記の方法でも音が聞こえない場合は内部機構にさわらず、下記のオムロンフィールドエンジニアリング(修理部門)にお問い合わせください。

オムロンフィールドエンジニアリング

北海道株式会社

〒060 札幌市中央区北3条西1-1 サンメモリア6階

TEL 011 (281) 5125

オムロンフィールドエンジニアリング株式会社

仙台支店

〒980 仙台市青葉区二日町18-26 二日町OAビル3階

TEL 022 (261) 7054

大宮支店

〒336 埼玉県浦和市仲町1-14-8 三井生命浦和ビル2階

TEL 048 (833) 7911

東京第1支店

〒150 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル2階

TEL 03 (3448) 8104

東京第2支店

〒103 東京都中央区日本橋本町1-4-12 日本橋セントラルビルディング3階

TEL 03 (3270) 6281

横浜テクノセンタ

〒221 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第一安田ビル2階

TEL 045 (312) 1923

静岡テクノセンタ

〒420 静岡市紺屋町11-19 静鉄紺屋町ビル5階

TEL 054 (254) 3718

名古屋支店

〒460 名古屋市中区丸の内3-22-21 安田火災名古屋ビル7階

TEL 052 (962) 3281

金沢テクノセンタ

〒920 金沢市駅西本町1-14-29 サン金沢ビル1階

TEL 0762 (61) 5467

京都支店

〒604 京都市中京区蛸薬師通高倉西入ル泉正寺町344 日昇ビル1階

TEL 075 (255) 4171

大阪第1支店

〒530 大阪市北区堂島浜2-1-9 古河大阪ビル西館1階

TEL 06 (348) 1814

神戸テクノセンタ

〒651 神戸市中央区小野柄通3-2-22 富士火災神戸ビル9階

TEL 078 (242) 8268

広島支店

〒730 広島市中区鞆町13-14 新広島ビル5階

TEL 082 (227) 1573

オムロンフィールドエンジニアリング

九州株式会社

〒812 福岡市博多区博多駅東2-5-28 博多偕成ビル3階

TEL 092 (451) 6748

鹿児島支店

〒890 鹿児島市鴨池新町5-6 鹿児島県プロバングス会館4階

TEL 0992 (52) 7674

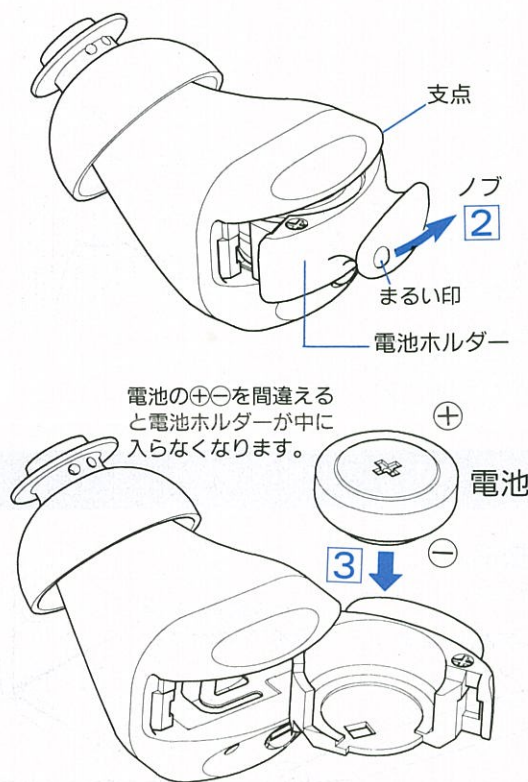
※所在地・電話番号を予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

お客様の疑問に、オムロン健康相談室がお答えします。

オムロンでは、昭和59年より「オムロン健康相談室」を開設。オムロン健康機器の正しい使い方や、オムロン健康機器に関連するアドバイスを中心に、専任のヘルスアドバイザーがキメ細かに応じます。

ダイヤルは正確に
全国どこからでも
0120-30-6606
受付時間/10:00~12:00/13:00~16:00(月~金)

電池の入れかた



- 1 電池に貼ってあるシールをはがします。約1分後に使用可能になります。シールの貼ってあった面が⊕です。
- 2 ノブの、まるい印がついている側に指を引っかけて、図の矢印のように開けます。支点を中心とし、ホルダーがくるりと出てきます。
- 3 電池を平らな方 ⊕ を上に、ふくらんだ方 ⊖ を下にして電池ホルダーに入れます。
- 4 ノブのまるい印のついたあたりを押し、電池ホルダーを本体の中に入れます。電池ホルダーが完全に本体に入り電池が見えなくなった状態が、電源「入」の状態です。

使用電池と電池寿命(連続使用)

長寿命空気電池(PR-41) 約220時間

- 電池寿命は、電池の種類や使用条件によって変わります。
(1日中使用した場合、1週間から10日で電池がなくなります。)
- 一度シールをはがした空気電池は、全く使用しなくても約1か月半で電池がなくなります。

電池についてのご注意

- 幼児の手の届かないところに保管してください。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。
- 火中への投入や充電はしないでください。
- 万一、電池が破損し、電解液が皮膚にふれたときは、すぐに水洗いしてください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。
- 空気電池は、湿ると動作しなくなります。乾いた布でふいてください。

使い方

- 1 耳に入れる前に電源を「切」にしておきます
ノブの丸い印がある側に指を当て、電池が3分の1ほど見えるように電池ホルダーを引き出し、電源を「切」の状態にします。
- 2 イヤメイトを持ちます
電池の見える方を自分側に、OMRONと印字されている面を外側にして、図のように持ちます。

- 3 イヤメイトを耳穴に入れます
耳の穴の形に合うように、ゆっくりと左右に動かしてみます。グイグイ押し込む必要はありません。
※電池ホルダーが完全に本体に入った状態(電源の入った状態)で耳への出し入れをすると、ピーピー音がすることがありますのでご注意ください。

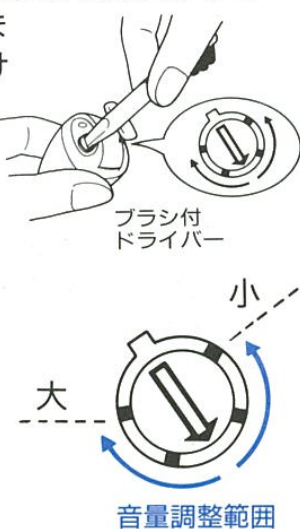
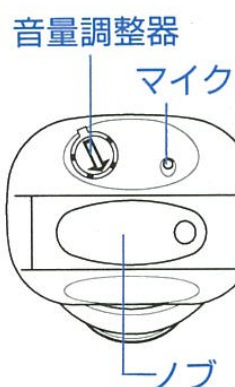


- 4 電源を入れます
電池ホルダーを完全に本体の中に入れて押し込むと、電源が入る仕組みになっています。音が増幅されて聞こえてくるので、電源が入ったことがわかります。
- 5 耳からはずすとき
ノブのまるい印のついている側を指で引っかけて電池ホルダーを少し引き出して電源を「切」の状態にし、その後本体を軽く引き出します。(電源を切らずに取り出すと、ピーピー音がすることがあります。)



音量を調整するには

付属のブラシ付ドライバーを使って音量調整器をゆっくりとまわして調整してください。ネジではありませんので強く押しつける必要はありません。



音量調整範囲

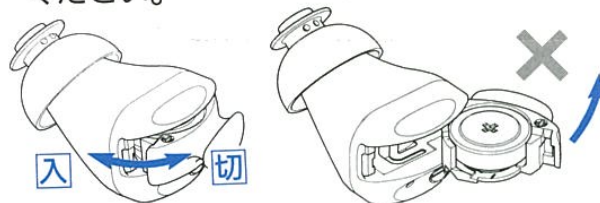
電源の入、切

入 ノブのまるい印のあたりを押して、電池ホルダーを完全に本体の中に入れたら、電源が入ります。

切 ノブの、まるい印があるほうの側に指をひっかけて、図の矢印のように開けると、支点を中心として電池ホルダーがくるりと出てきて、電源が切れます。

※イヤメイトを耳に着脱するときや、使わないときはホルダーをひきだして電源を切っておきましょう。

※電池ホルダーを外側に広げすぎないでください。



ピーピー音がするときは

●耳穴とイヤメイトの間にすき間があり、増幅されて音孔部からでた音はそのすき間から外にもれ、再びマイクに入っています。イヤメイトをもう一度すき間ができないよう、耳穴の形に合わせて入れ直してください。

※イヤメイトを入れるとき、耳たぶを後方にひっぱり、外耳道をまっすぐにして入れると、しっかり入ります。

●イヤチップが耳穴より小さく、ゆるい場合があります。このような場合は、付属の「イヤチップL (ベント付)」に交換してください。「イヤチップの交換のしかた」を参照ください。

サイズ	S	M (ベント付)	M	L (ベント付)	L
色	ピンク	ブルー	ピンク	ブルー	ピンク
付属品	別売	本体付属	別売	付属品	別売
	小 ← 耳穴 → 大				

※「ベント付」には小さな穴が開いています。

●音量が大きすぎることがあります。音量調整器をまわして音を少し小さくしてください。

●イヤメイトをした耳に受話器や手、物を近づけた場合も、音が反響し、ピーピー音がすることがあります。耳をふさがないようにしてください。

●右耳、左耳では形状が違います。一方の耳でピーピー音が止まらない場合、もう一方の耳でためしてみてください。

イヤチップの交換のしかた

音孔部分に耳あかがたまったり、イヤチップの大きさが耳穴に合わないときに交換します。

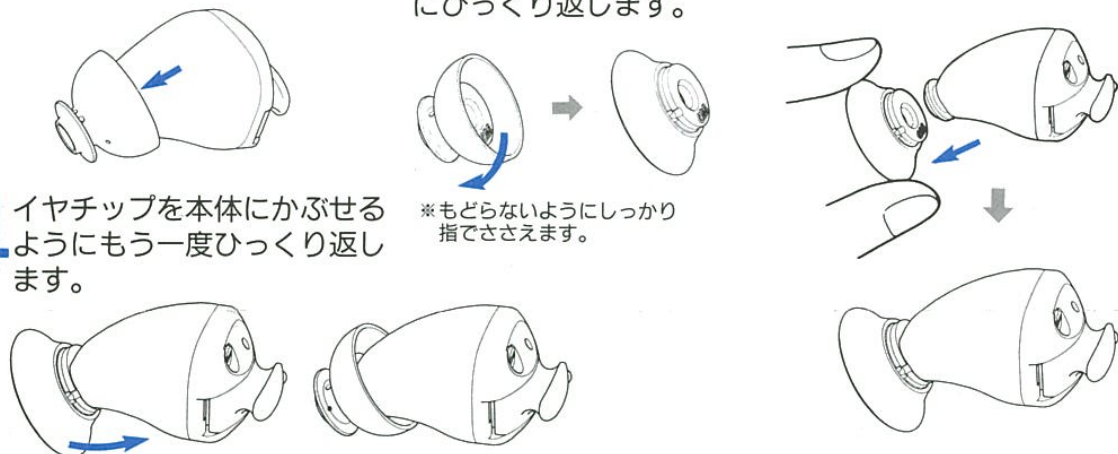
1 イヤチップの広がっている部分に指をかけ、イヤチップをはずします。

2 新しいイヤチップをつけます。イヤチップの広がっている部分を反対側にひっくり返します。

3 イヤチップの穴に本体の先端をしっかりとめ込みます。

4 イヤチップを本体にかぶせるようにもう一度ひっくり返します。

※もどらないようにしっかり指でさえます。



ケースへ入れるとき

1 ノブに指を引っかけて、電池が3分の1ほど見えるくらいに電池ホルダーを引き出し、電源を「切」の状態にします。



2 本体のOMRON印字面を上側にします。



3 ノブの部分ケースのでっぱりの部分に引っかけるかたちで、ケースのくぼみにおさめます。

4 ケースのフタを閉めます。

